

令和8年度与那原町スポーツツーリズム構築委託業務公募型プロポーザルにおける選定基準について

1. 趣旨

この基準は、令和8年度与那原町スポーツツーリズム構築委託業務に係る受託候補者を選定するために必要な事項を定める。

2. 1次審査（事務局）評価基準

評価区分	評価項目	評価事項	採点基準	配点	
事務局採点	I. 業務経歴	同種業務の実績	①官公庁発注の同種業務実績がある。/5点 ②①以外の同種業務実績がある。/2点 ※実績は過去3年度以内に限定。	5	
		提案者の信頼性	①過去に同種または類似業務の豊富な実績があり、提案内容にも高い信頼性が認められる。/5点 ②同種または類似業務の実績が一定あり、提案内容もおおむね信頼できる水準にある。/3点 ③同種または類似業務の実績が乏しい、または提案内容に信頼性に欠ける部分がある。/1点 ※実績は5年以内に限定。	5	
	II. 業務実施体制	管理担当責任者及び担当者の同種・類似業務の実績	①担当責任者および主要担当者に、同種または類似業務の十分な実績があり、高い専門性と経験が認められる。/5点 ②担当責任者または主要担当者に、一定の同種・類似業務の実績があり、業務遂行に支障がないと判断できる。/3点 ③担当責任者および主要担当者の同種・類似業務の実績が乏しく、遂行能力に懸念がある。/1点	5	
		実施体制の総合評価	①業務遂行に適した役割分担と人員配置が明確であり、連携・管理体制も万全で、円滑な遂行が期待できる。/5点 ②業務遂行に必要な人員配置がなされており、基本的な連携・管理体制も整っている。/3点 ③役割分担や人員配置に不明確な点があり、業務遂行体制に不安が残る。/1点	5	
	III. 提案価格	事業実施にあたって適切な見積りとなっているか。	評価点=配点×(最低見積金額/提案見積金額) ※小数点以下3位四捨五入	5	
	IV. 企画提案の内容	本業務の目的（誘致+検証+将来構想）を踏まえた提案となっているか	①目的を的確に捉え、誘致・検証・将来展開まで一体的に整理されている。/5点 ②誘致の理解はあるが、検証や将来構想の視点が弱い。/3点 ③業務目的の理解が不十分で、単なる誘致提案に留まる。/1点	5	
		ターゲット設定や誘致手法が具体的で実現可能か	①ターゲット・手法・スケジュールが具体的で実現性が高い。/5点 ②一定の具体性はあるが、実現性や裏付けがやや弱い。/3点 ③抽象的で実施イメージが不明確。/1点	5	
		分析・提言まで見据えた提案となっているか	①データ収集・分析方法が明確で、将来展開につながる提案となっている。/5点 ②検証の記載はあるが、分析や提言が不十分。/3点 ③検証・分析の視点がほとんどない。/1点	5	
	評価点の合計結果				40

3. 2次審査（委員会）評価基準

評価区分	評価項目	評価事項	採点基準	配点
委員会採点	IV. 企画提案の内容	目的理解度	①本業務の目的（誘致＋検証＋将来構想）を深く理解し、全体として一貫性のある提案となっている。/10点 ②目的を十分理解しており、概ね整合性のある提案となっている。/8点 ③目的理解はあるが、一部に不十分な点が見られる。/6点 ④目的理解が浅く、提案内容にばらつきがある。/3点 ⑤目的理解が不十分で、業務趣旨と乖離している。/1点	10
		提案内容の具体性	①ターゲット、手法、スケジュール等が具体的で、実施イメージが明確。/10点 ②概ね具体的であり、実施可能性が高い。/8点 ③一定の具体性はあるが、一部不明確な点がある。/6点 ④抽象的な部分が多く、実施イメージがやや不明確。/3点 ⑤具体性に乏しく、実施内容が不明確。/1点	10
		誘致戦略の妥当性・実現性	①ターゲット設定・誘致手法が戦略的かつ現実的で、高い成果が期待できる。/10点 ②妥当な戦略であり、実現性も高い。/8点 ③一定の妥当性はあるが、実現性にやや不安がある。/6点 ④戦略性または実現性に課題がある。/3点 ⑤戦略・実現性ともに乏しい。/1点	10
		検証・分析及び将来展開	①データ収集・分析手法が明確で、将来構想につながる具体的提言が示されている。/10点 ②分析・提言の方向性が明確である。/8点 ③検証の考え方はあるが、分析や提言がやや弱い。/6点 ④検証内容が不十分で、将来展開が見えにくい。/3点 ⑤検証・分析の視点がほとんどない。/1点	10
		独自性	①独自性が高く、本町の特性を活かした優れた提案である。/10点 ②一定の独自性があり、効果が期待できる。/8点 ③標準的な内容だが、一定の工夫が見られる。/6点 ④独自性が乏しく、一般的な提案に留まる。/3点 ⑤独自性がほとんどない。/1点	10
		その他自由提案	①本業務の効果を大きく高める有益かつ実現性の高い提案がある。/10点 ②効果が期待できる追加提案がある。/8点 ③一定の提案はあるが、効果は限定的。/6点 ④提案はあるが具体性・実現性に欠ける。/3点 ⑤有効な追加提案がない。/1点	10
評価点の合計結果				60

4. 審査の流れ

- ① 1次審査、2次審査ともに最低評価点ラインは6割以上とする。
- ② 提案者毎の評価個票を最終提案者のプレゼンテーション終了後に事務局が回収する。
- ③ 事務局にて、合計点数及び項目毎に集計し、委員会にて総合審議を行う。
- ④ 最終評価点数の集計による「最高得点取得者」を委託候補者として決定する。